

第5学年 国語科指導案

日時：令和元年11月6日（水）5校時

場所：清水小学校 5年生教室

授業者：河村 洋子

1 単元名 すぐれた表現に着目して、物語の魅力を伝え合おう/大造じいさんとガン

2 単元目標

この単元に関わって、学習指導要領には、以下のように、述べられている。

[思考力、判断力表現力等]

C 読むこと

(1) イ 登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基にとらえること。

エ 人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。

[知識及び技能]

(1) ケ 文章を音読したり朗読したりすること。

3 研究内容に関わって

(1) 研究内容Ⅰ「つけたい力を明確にした単元指導計画の工夫」

子どもの出口の姿(評価)を明確にする授業づくり

「大造じいさんとガン」は自然描写や行動描写の巧みな優れた作品であり、登場人物の心情の変化や人物どうしの関係を捉えることができる作品である。そこで、単元を貫く課題を、「すぐれた表現に着目して、物語のみりよくを伝え合おう」と設定する。これを達成するために、以下のことが必要になると考えられる。

○物語の魅力を見つける。①人物像、②登場人物（人物像、人物の物の見方や考え方、人物どうしの関係）、③物語の構成、④物語の主題（伝えたいこと）

○印象に残った表現を見つける。（心情を表す表現、動きに関する表現、情景を描いた表現等）

そこで、単元の「きよみずガエル君」を

印象に残る表現は何か。

と設定し、それを提示することで自らの学習に見通しをもって活動に取り組む。毎時間の読み取りのまとめの際に本時の印象に残った表現を書き、わけも書くようにする。そして物語の出口で、「大造じいさんとガン」の魅力カードを書けるようにする。

※単元の「きよみずガエル君」とは、自己評価の視点を明確にし、児童一人一人が見通しをもって単位時間あたりの活動に取り組むために教師が提示するもの。

(2) 研究内容Ⅱ「豊かな表現力を身に付けるための学習過程の工夫」

児童が思考力・判断力・表現力の高まりを自覚するための教師の手立て

① 第3ブロック:まとめる

- ・深めの発問として、「残雪がただの鳥ではないとはどういうことですか。」と発問をして少人数で交流し、ホワイトボードに記録し考えをはっきりさせる。そして全体での話し合いに生かす。
- ・少人数交流は一人一人が自分の意見を言う場とし、焦点化してまとめにせまる場とする。

② 第2ブロック:深める

- ・大造じいさんの心情は、①大造じいさんの心情の表す表現や行動や会話、②残雪の行動や様子、③情景描写等から読み取っていく。

③ 第1ブロック:つかむ

- ・前時までの掲示やノートを基に想起する。
- ・前時（3場面前半）での大造じいさんの心情を意図的指名した児童のまとめから確認する。
- ・児童の初発の感想を基に作った学習計画表や挿絵から本時の場面を確認し、課題化につなぐ。

4 単元指導計画 第5学年「大造じいさんとガン」 全10時間 A：知識及び技能 B：思考力、判断力、表現力等 C：学びに向かう力、人間性等

単元	単元のきよみずガエル君 印象に残る表現は何か。				
次	1		2		
時	1	2	3	4	5
ねらい	物語を読んで初発の感想をもち、「すぐれた表現に着目して物語の魅力や伝え合おう」という学習に意欲をもつことができる。	場面を確認し、学習計画を立て、学習の見通しをもつことができる。	「いまましい」「たかが鳥」「たいしたちえ」という言葉に着目し、いまましく、ばかにしていた残雪の知恵に感心する大造じいさんの心情を読み取り、自分の印象に残る表現を見つけることができる。	「残雪にしてやられてしまった」「うん」という言葉に着目し、期待に反してタニシ作戦が失敗し、言葉も失い、どうしたものかと思う大造じいさんの心情を読み取り、自分の印象に残る表現を見つけることができる。	「さあ、戦闘開始だ」「ひとあわふかせてやる」という言葉に着目し、おとり作戦で今日こそ残雪をやっつけたいという大造じいさんの心情を読み取り、自分の印象に残る表現を見つけることができる。
学習活動	<p>1. 教師の「ごんぎつね」の魅力カードを見て、単元の言語活動の見通しをもつ。</p> <p>最初の感想を書いて交流しよう。</p> <p>2. 範読を聞く。 3. 最初の感想を書く。 4. 感想を交流する。 5. 単元の出口を知る。</p> <p>「大造じいさんとガン」を学習してすぐれた表現に着目して、物語の魅力や伝え合おう。 ↓ 授業参観の日に学級の仲間や保護者の方に聞いてもらう。</p> <p>印象に残った表現を見つけていく。</p>	<p>学習計画を立てよう。</p> <p>1. 感想を振り返る。 2. 全文を読む。 3. 場面を確認し、毎時間の学習課題をつくる。</p> <p>①最初の感想を書いて交流する。 ②学習計画を立てる。(場面ごとに大造じいさんの心情を読み取る) ③ウナギ釣り針作戦(1場面) ④タニシ作戦(2場面) ⑤おとり作戦(3場面前半) ⑥残雪とハヤブサの戦い(3場面後半) ⑦残雪との別れ(4場面) ⑧魅力カードの作成 ⑨発表練習(カード、朗読) ⑩発表(授業参観) 感想交流</p> <p>4. 新出漢字の練習や難語句を国語辞典で調べる。</p>	<p>1. 課題を確認する。(1場面)</p> <p>ウナギつりばり作戦のときの大造じいさんの心情を読み取ろう。</p> <p>2. 1場面を音読し、一人読みをする。 3. 全体交流をする。</p> <p>残雪に対する大造じいさんの気持ちはどのように変化しましたか。</p> <p>4. 少人数で交流する。 5. 本時のまとめをする。</p> <p>大造じいさんは残雪のことをいまましく思っていて、たかが鳥と思っていたが、残雪が仲間を指導してつりばりを引っ張ったため、残雪はたいした知恵をもっていると感心した。 印象に残った表現は「うむ」です。大造じいさんが感心する気持ちが分かるからです。</p>	<p>1. 前時の学習を振り返る。 2. 課題を確認する。(2場面)</p> <p>タニシ作戦のときの大造じいさんの心情を読みとろう。</p> <p>3. 学習場面を音読し、一人読みをする。 4. 全体交流をする。</p> <p>「うん」とうなった後に続く大造じいさんの心の声を考えよう。</p> <p>5. 少人数で交流する。 6. 本時のまとめをする。</p> <p>大造じいさんは、今年こそはと考えていたが、またしても残雪にしてやられてしまい、「うん」と、残念でどうしたものかと思っている。 印象に残った表現は、「あかつきの光が小屋の中に差し込んで」です。大造じいさんの情熱が表現されているからです。</p>	<p>1. 前時の学習を振り返る。 2. 課題を確認する。(3場面前半)</p> <p>おとり作戦のときの大造じいさんの心情を読み取ろう。</p> <p>3. 学習場面を音読し、一人読みをする。 4. 全体交流をする。</p> <p>冷え冷えするじゅうしんをぎゅっとにぎりしめる大造じいさんの気持ちを考えよう。</p> <p>5. 少人数で交流する。 6. 本時のまとめをする。</p> <p>大造じいさんは、「今日こそあの残雪めに「ひとあわふかせてやる」と残雪に対して「戦闘開始」と必ずしとめたいと強い気持ちで挑んでいる。 印象に残った表現は「東の空が真っ赤に燃えて朝が来ました」です。大造じいさんの情熱が表れている。</p>
評価規準	自分の感想をもち、発表している。「すぐれた表現に着目して物語の魅力や伝え合おう」という学習を理解し意欲をもっている。(発言・ノート)【C】	物語の流れをつかみ、学習計画を立てることができる。(発言・ノート)【A】	残雪に対して感嘆する大造じいさんの心情を読み取っている。(発言・ノート)【B】	言葉を失うほど残雪に負けたことを残念に思う大造じいさんの心情を読み取っている。(発言・ノート)【B】	残雪を今日こそやっつけようという強い気持ちでいる大造じいさんの心情を読み取っている。(発言・ノート)【B】
並行読書	片耳の大シカ 椋 鳩十(偕成社) マヤの一生 椋 鳩十(大日本図書) 椋鳩十動物集(小峰書店) 椋鳩十の小動物物語(理論社)				

4 単元指導計画 第5学年「大造じいさんとガン」全10時間 A：知識及び技能 B：思考力、判断力、表現力等 C：学びに向かう力、人間性等

単元	単元のきよみずガエル君 印象に残る表現は何か。				
次	2		3		
時	6 (本時)	7	8	9	10
ねらい	「仲間」「頭領らしい」「ただの鳥に対してのような気がしない」という言葉に着目し、残雪をただの鳥ではなく、尊敬できる立派な鳥だと思うようになった大造じいさんの心情を読み取り、自分の印象に残る表現を見つけることができる。	「英雄」「えらぶつ」「晴れ晴れ」という言葉に着目し、大造じいさんが残雪のことを、心から尊敬し、また堂々と戦いたいと思っている心情を読み取り、自分の印象に残る表現を見つけることができる。	「大造じいさんガン」の物語の魅力と印象に残った表現の中から、魅力を伝えたいおすすめの表現を選び、カードにまとめることができる。	魅力を伝えるための音読を工夫し、紹介の準備をすることができる。	読み取ったことを基に魅力を紹介し、互いの考えから共通点や相違点を見つけ、感想を交流することができる。
学習活動	<ol style="list-style-type: none"> 前時の学習を振り返る。 課題を確認する。(3場面後半) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;">残雪とハヤブサの戦いのときの大造じいさんの心情を読み取ろう。</div> <ol style="list-style-type: none"> 学習場面を音読し、一人読みをする。 全体交流をする。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px;">残雪がただの鳥ではないとはどういうことですか。</div> <ol style="list-style-type: none"> 少人数で交流する。 本時のまとめをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;">大造じいさんは残雪が仲間を救うために戦い、戦いの後も頭領らしい堂々たる態度をとったので、感動したただの鳥に対しての気がしなかった。 印象に残った表現は「ただの鳥に対してのような気がしない」です。大造じいさんが残雪を尊敬している気持ちが伝わるからです。</div>	<ol style="list-style-type: none"> 前時の学習を振り返る。 課題を確認する。(4場面) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;">残雪が飛び立っていくのを見守る大造じいさんの心情を読み取ろう。</div> <ol style="list-style-type: none"> 学習場面を音読し、一人読みをする。 全体交流をする。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px;">晴れ晴れとした顔つきの大造じいさんはどんな気持ちだろう。</div> <ol style="list-style-type: none"> 少人数で交流する。 本時のまとめをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;">大造じいさんは、残雪をガンの英雄、えらぶつと呼び、また、正々堂々と戦おうと空へ離し、晴れ晴れとした顔をしている。 印象に残った表現は、「がんの英雄」です。一場面からすごく変わっているからです。</div>	<ol style="list-style-type: none"> 前時の学習を振り返る。 課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;">「大造じいさんとガン」のみよくをまとめよう。</div> <ol style="list-style-type: none"> 物語の魅力のまとめ方を確認する。 ・教師のモデルカードで確かめる。 ①物語の魅力 ②おすすめの表現 魅力カードにまとめる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;">この物語の魅力は、大造じいさんが残雪をやっつけようと色々な作戦を考えるところです。 ②ばっ ばっ 羽が白い花弁のようにすんだ空に飛び散りました。の場面が戦いの激しさを表現しています。</div>	<ol style="list-style-type: none"> 本時の学習課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;">物語の魅力伝えるための発表の練習をしよう。</div> <ol style="list-style-type: none"> 印象に残った場面の中から引用部分を選び、音読の練習をする。 魅力カードと音読の練習をする。 グループで音読を聞き合い、アドバイスし合う。 学習を振り返り、次時の見通しをもつ。 	<ol style="list-style-type: none"> 本時の学習課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;">友達の考えたみりよくを聞き、新しいみりよくを発見しよう。</div> <ol style="list-style-type: none"> ペア練習 順番に発表して感想を交流する。 友達の発表を聞いた感想をノートにまとめる。(自分の選んだところと比べて新たに気づいたことなど) 感想を交流する。 単元の学習を振り返る。
評価規準	残雪をただの鳥ではない立派な存在だと思うようになった大造じいさんの心情を読み取っている。(発言・ノート)【B】	残雪を英雄と考え、また正々堂々と戦おうと残雪を見送る大造じいさんの心情を読み取っている。(発言・ノート)【B】	物語の魅力を考え、理由をまとめている。(カード)【B】	どのように音声化すれば、自分の解釈や感動を伝えることができるかを考えて読んでいる。(練習姿勢・音読)【A】	考えたことの共通点や相違点を明らかにしながら友達の発表を聞き、自分の考えを広げたり深めたりしている。(発言・ノート)【B】
並行読書	片耳の大シカ 椋 鳩十 (偕成社)	マヤの一生 椋 鳩十 (大日本図書)	椋鳩十動物集 (小峰書店)	椋鳩十の小動物物語 (理論社)	

5 本時の展開

本時のわらい

「仲間」「頭領らしい」「ただの鳥に対してのような気がしない」という言葉に着目し、残雪をただの鳥ではなく、尊敬できる立派な鳥だと思うようになった大造じいさんの心情を読み取り、自分の印象に残る表現を見つけることができる。

本時の展開

①単元のきよみずガエル君 印象に残る表現は何か。

第3ブロック

④まどめ
印象に残った表現は「ぱっ ぱっ 羽が白い花弁のように飛び散りました。」のところで戦いの激しさが表現されている。

③まどめ
大造じいさんは、残雪が仲間を救うために戦い、戦いの後も正面からにらみつけ、じたばた騒がず、いげんある頭領らしい堂々たる態度をとったのに感動し、立派だと思った。ただの鳥に対しては気がしなかった。

②深めの発問(少人数交流)
「残雪がただの鳥ではないとは、どういうことですか。」
仲間を命がけで守る姿、勇氣、頭領らしい堂々とした態度

第2ブロック

⑥深める(読み取る)
(個の活動・一人読み↓全体交流)
残雪です。 ……(ヒーローが出てきたようだ。)
残雪をねらいました。が、なんと思ったか、再びじゅうを下ろしてしまいました。 ……(この場で打つのは単怯だな。)
救わねばならぬ仲間の姿があるだけ ……(仲間思い)
(勇氣がある)
「命がけで守っている」
ぱっ ぱっ 羽が白い花弁のように澄んだ空に飛び散りました。 ……(激しい戦いだ)
長い首を持ち上げ、じいさんを正面からにらみつけました。 ……(頭領らしいな。誇り高いな。深い)
頭領らしい、堂々たる態度のよう ……(堂々としてすごいな。)
頭領としおてのいげん ……(かっこいいな。)
強く心を打たれて、ただの鳥に対してはこのような気がしませんでした。 ……(すばらしい鳥だな。感動した。)

⑤課題
残雪とハヤブサの戦いのときの大造じいさんの心情を読み取る。

第1ブロック

⑦前までの学習の振り返り
・今日こそあの残雪め(ひとあわふかせてやる。)
・戦闘開始と必ずしとめたいと強い気持ちで挑んでいる。
⑧つかむ
・残雪とハヤブサが戦っている。
・ぬま地に落ちて、ハヤブサは逃げ、残雪はじいさんをにらみつけている。

- ・「残雪がただの鳥ではない」とはということかという深めの発問について少人数(3~4人)で話し合い、ホワイトボードに記録する。
- ・少人数交流は一人一人が自分の意見を言う場とし、焦点化してまどめにせまる場とする。
- ・仲間を救うために命をかけて戦う姿、戦いの後も頭領らしい堂々とした姿に大造じいさんが感動していることに気づくようにする。
- ・大造じいさんの心情がわかる所を「心情を表す表現」や「行動」や「会話」、「残雪の行動や様子」「情景描写」等から見つけて線を引く。そこから大造じいさんの気持ちをノートに書く。
- ・2場面は児童のまどめを基に想起する。
- ・本時(3場面後半)はどんな場面かを、初発の感想を基に作った学習計画表や挿絵から確認し、課題化へつなぐ。